

編集 後記

編集顧問 町田豊平
編集委員 郡健二郎

小川秋實 秋元成太 村井 勝
藤岡知昭 大家基嗣

外山滋比古著『「人生二毛作」のすすめ—脳をいつまでも生き生きとさせる生活』（飛鳥新社）が静かなブームで読まれている。それもそのはずで、外山氏は87歳だが、老いてなお意気軒昂。気力に満ちた老年学者である。世の中には、生き甲斐を失いかけている老人や、定年後に何をしようか考えている団塊世代が多い。その人達が、「人生二毛作」に引きつけられるのであろう。

外山氏といえば数年前に、東大生と京大生にもっとも読まれる本として話題になった、ミリオンセラー『思考の整理学』（ちくま文庫）の著者でもある。その著書にてくる「グライダー人間」の話に、私は共鳴した。本号は6月号だが、執筆しているこの4月には、毎年多くの新しい仲間を迎える。前途ある若者たちに多少なりとも参考になればと思い、「グライダー人間」に触れたい。

外山氏が言う「グライダー人間」とは、まじめで優秀だが、自力で物事ができない人のことである。外山氏は長年大学で教鞭をとっていたが、独力で知識を得ようとしないう学生のことである。グライダー学生と、外山氏が嘆いて命名したのは20数年も前のことだが、現状は今も同じである。いや当時より多くのグライダーが大学だけではなく、社会や政界にさえ見かけるようになった。

グライダー人間の問題点は、外山氏が言うような創造性や自立性に欠け、難局を自分自身で打開しようとしないことだけではない。飛ぶ進路は風まかせだから、自己中心的になりやすく、他人のことを思いやらないことだと、私は思う。時にはぶつかり、飛行を安易に

止めることもある。

ところで、今年の春は例年になく冷たく、桜を愛でる期間は長かった。花見見物では花を見るが、幹には目を向けない。まして根のことを考えることはない。拙宅の近くには川岸から川面に向かって斜めになりながらも力強く咲く桜並木がある。その根っこを見ると、四方の地表をほうようにうねりながら、地面にしがみついているようで、力強い。美しい花は太い根っこに支えられているのである。

医療技術を磨くにも、独創的な研究をするにも桜同様に、その奥には地道な努力がいる。今の時代はテンポが早いのか、結果を容易に求めようとする。大学入試や国家試験のマークシート形式も問題である。膨大な知識を持つが、その背景にあるものをじっくり学ぼうとはしない。背景を学んでいたら試験に合格しない制度になっている。

医師になってからも同じである。先輩から熱心に教わるが、創意工夫はしない。画像診断や病理所見は結果をみるが、その現物を自分で学ぼうとしない。先端の研究手技を使っているが、その原理を知ろうとしない。早く、安易に上達しようとする。

グライダーにエンジンをのせても飛行機にはなれない。しかし、グライダー人間は、意識改革を常に持つことで自立人間になれる。それには訓練することである。例えば、患者を深く観察する。そして子供のように「なぜ」を考える。そのような繰り返して飛行機人間になれると思う。

(郡 健二郎)

臨床泌尿器科 (第64巻 第7号) (通巻765号)
2010年6月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円 + 税 5%)

2010 年年ぎめ予約購読料 41,360 円
電子ジャーナル閲覧オプション付 53,800 円
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料小社負担

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709
(担当: 登・安部)
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp
振替口座 東京 00170-9-96693 番
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (有) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床泌尿器科」のページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpi/> です。
- 【JCOPY】<創出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(創出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。